総説 (雑誌)

●平成31年度 (令和元年/2019.4~2020.3) ●

●1) ビタミンD 大薗恵一,窪田拓生 季刊腎と骨代謝,32(2):127-135,2019.

●2) 小児における負荷試験とは? 三善陽子, 大薗恵一 小児内科, 51 (4): 409-412, 2019.

●3)子どものビタミンD欠乏症 大薗恵一健康教室,70(7):92-95,2019.

● 4) X連鎖性低リン血症(XLH)の現状と抗FGF23抗体療法 – 小児患者について- 大薗恵ー Pharma Medical, 37 (6): 71-75, 2019.

●5) どこへ向かう新専門医制度 大薗恵一 大阪小児科医会会報 No. 190, p. 10, 2019.

●6) 低ホスファターゼ症 大薗恵一 遺伝子医学, 10(1):98-103, 2020.

● 7) ICCBH2019に参加して(特別寄稿) 大薗恵一 HPP Frontier. 3:50-53.2020.

●8) 軟骨無形成症診療ガイドラインについて教えてください 大薗恵一, 窪田拓生成長障害診療Q&A. 2020.

●9) 成人HPP患者の特徴と理解を深める 大薗恵一(司会), Lothar Seefried, 鬼頭浩史, 小山博之, 福士純一, 道上敏美 HPP Frontier, 3:5-11, 2020.

●10) 乳児急性リンパ性白血病の治療戦略 宮村能子 臨床血液,60(9):305-311,2019.

●11) 性腺疾患のトランジション―小児科の立場から― 大沼真輔, 和田珠希, 橘真紀子, 三善陽子 最新醫学, 74 (5):65-71, 2019.

●12) 小児期発症肝胆道系疾患における移行期医療 別所一彦 別冊・医学のあゆみ, p. 85-91, 2019.

- ●13) 進行性家族性肝内胆汁うっ滞症 [私の治療] 別所一彦 日本医事新報, 4965:50, 2019.
- ●14) 小児における肝移植周術期の栄養管理 別所一彦 外科と代謝・栄養, 53(1): 27-36, 2019.
- ●15) 「肝臓疾患」特集: 知っておきたい小児の栄養 別所一彦 小児科臨床, 72(4): 573-577, 2019.
- ●16) ダウン症候群の治療薬開発に向けた取り組み 北畠康司 小崎健次郎編, Precision Medicine, p. 30-33, 2019.
- ●17) ダウン症候群の医学研究-iPS細胞とゲノム編集技術を中心に- 北畠康司 小児内科, 51(6):881-885,2019.
- ●18) 新生児医療67の臨床手技とケアタイミング、流れ&コツ、評価まで見える治療・検査の手技 蘇生 バッグ・マスク換気 荒堀仁美 with NEO 2019秋季(増): 34-39, 2019.
- ●19) 実践!臍帯血液ガス検査から何がわかる? 鶴長玄哉, 谷口英俊 with NEO, 33 (1): 42-51, 2020.
- ●20) Noonan症候群の生涯医療 石田秀和 小児科診療、82(7):913-918, 2019.
- ●21) 心臓と心筋細胞の初期発生研究 石田秀和, 佐波理恵, 小垣滋豊, 八代健太小児循環器学会雑誌、35(2):70-81, 2019.
- ●22) 肺保護換気 髭野亮太, 吉田健史 ICUとCCU, 43(6): 317-322, 2019.
- ●23) 成長におけるビタミンDの重要性 窪田拓生 ビタミン, 93 (5-6): 240-245, 2019.
- ●24) 天然型ビタミンDと活性型ビタミンD薬の相違と使い分け 窪田拓生糖尿病・内分泌代謝科,50(1):53-57,2020.
- ●25) 歯科における感染症対策 医療機関と感染症 藤原誠 矯正臨床ジャーナル, 35 (9):11-18, 2019.
- ●26) 歯科における感染症対策 空気・飛沫・接触感染症 ウイルス感染症 藤原誠 矯正臨床ジャーナル, 35 (11): 39-49, 2019.
- ●27) 低ホスファターゼ症患者における臨床症状の発生頻度と年齢:系統的文献レビュー 窪田拓生 HPP Frontier, 3:44-45, 2020.
- ●28) 先天性代謝疾患による脾腫の鑑別疾患(特集脾臓研究の進歩と臨床) 酒井規夫 血液内科, 78(6): 794-798, 2019.

- ●29) ライソゾーム病の生化学的病因と病態(特集ライソゾーム病:最新情報と将来展望))酒井規夫日本臨床,77(8):1249-1253,2019.
- ●30) ミトコンドリアとミトコンドリア病ミトコンドリア病の臨床検査 近藤秀仁, 青天目信 小児科診療小児科医に知ってほしいミトコンドリア病 UPDATE, 82(4): 441-446, 2019.
- ●31) グルコーストランスポーター1欠損症(GLUT1欠損症)の多数例の検討 青天目信,富永康仁,下野久理子

特殊ミルク情報, 55:33-37, 2019.

- ●32) 長期間にわたりケトン食療法を行っているグルコーストランスポーター1(GLUT1)欠損症の1例東田好広,郷司彩,森達夫,香美祥二,青天目信,下野久理子特殊ミルク情報,55:43-46,2019.
- ●33) 抗てんかん薬Vigabatrinの視野狭窄 下野九理子, 松下賢治神経眼科, 36 (3): 276-284, 2019.
- ●34) 双方向性アプリケーションによる, 幼児の睡眠習慣への介入法の開発 吉崎亜里香, 谷池雅子分子精神医学, 4(19): 7-13, 2019.
- ●35) 連合小児発達学研究科・センター各校の取り組み. 大阪校の取り組み 佐藤真, 片山泰一, 谷池雅子子どものこころと脳の発達, 10(1):59-71, 2019.
- ●36) テクノロジーを用いた新しい啓発ツール 吉崎亜里香 Progress in Medicine, 39 (12): 19-22, 2019. 37) 発達障害児の睡眠平田郁子 Progress in Medicine, 39 (12): 41-44, 2019. −84 -